

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成22年7月8日 (2010.7.8)

【公開番号】特開2008-44351(P2008-44351A)
 【公開日】平成20年2月28日 (2008.2.28)
 【年通号数】公開・登録公報2008-008
 【出願番号】特願2007-181649(P2007-181649)
 【国際特許分類】

B 4 1 J 2/045 (2006.01)

B 4 1 J 2/055 (2006.01)

B 0 5 C 5/00 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 3 A

B 0 5 C 5/00 1 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成22年5月25日 (2010.5.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

液体噴射ヘッドに設けられた複数のノズルと、
 前記ノズルに対応して設けられたアクチュエータと、
 前記アクチュエータに駆動パルス印加する駆動手段と
 を備えた液体噴射装置であって、
 前記駆動手段は、
 駆動させるアクチュエータの数に応じた駆動パルス印加タイミング補正量を記憶する補正量格納手段と、

前記補正量格納手段に記憶されている前記駆動させるアクチュエータの数に応じた駆動パルス印加タイミング補正量を用いて駆動パルスの印加タイミングを補正する駆動パルス印加タイミング補正手段と

を備えたことを特徴とする液体噴射装置。

【請求項 2】

前記駆動パルス印加タイミング補正手段は、前記駆動させるアクチュエータの数に応じた駆動パルス印加タイミング補正量を用いて、駆動パルスの発生タイミングを補正することを特徴とする請求項 1 に記載の液体噴射装置。

【請求項 3】

前記駆動手段は、

前記アクチュエータの駆動を制御する信号の基準となる駆動波形信号を生成する駆動波形信号発生手段と、

前記駆動波形信号発生手段で生成された駆動波形信号をパルス変調する変調手段と、

前記変調手段でパルス変調された変調信号を電力増幅するデジタル電力増幅器と、

前記デジタル電力増幅器で電力増幅された電力増幅変調信号を平滑化した前記アクチュエータに駆動信号として供給する平滑フィルタと

をさらに備えることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の液体噴射装置。

【請求項 4】

前記請求項 1 乃至 3 の何れか一項に記載の液体噴射装置を備えた印刷装置。

【請求項 5】

液体噴射ヘッドに設けられた複数のノズルと、
前記ノズルに対応して設けられたアクチュエータと、
前記アクチュエータに駆動パルスを印加する駆動手段と
を備えた液体噴射装置の駆動パルスの位相調整方法であって、
駆動させるアクチュエータの数に応じた駆動パルス印加タイミング補正量を記憶するステップと、
前記駆動させるアクチュエータの数に応じた駆動パルス印加タイミング補正量を用いて
駆動パルスの印加タイミングを補正するステップと、
を備える液体噴射装置の駆動パルスの位相調整方法。

【請求項 6】

前記駆動パルスの印加タイミングを補正するステップにおいて、
駆動させるアクチュエータの数に応じた駆動パルス印加タイミング補正量を用いて、駆動パルスの発生タイミングを補正することを特徴とする請求項 5 に記載の液体噴射装置の駆動パルスの位相調整方法。